

【樹木の部屋】

マテバシイ（ブナ科マテバシイ属 *Lithocarpus edulis*）

和名：マテバシイ（馬刀葉椎・全手葉椎）

別名：マテバガシ、マテガシ、マタジイ、サツマジイ、アオジイ、トウジイ

英名：Japanese stone oak

ブナ目 常緑高木

原産地：日本

花言葉：勇気、力、長寿

花の色：薄黄茶



← 写真-1 マテバシイ

撮影日：2017年08月27日

撮影場所：ベネッセハウスミュージアム
(香川県直島)にて

撮影者：M さん

↘ 写真-2 マテバシイの葉

撮影日：2017年08月27日

撮影場所：ベネッセハウスミュージアム
(香川県直島)にて

撮影者：M さん



← 写真-3 マテバシイの堅果

撮影日：2017年08月27日

撮影場所：ベネッセハウスミュージアム
(香川県直島)にて

撮影者：M さん



香川県の瀬戸内海に浮かぶ直島のベネッセハウスミュージアムを訪れた際、園内に植えられていました。

九州、沖縄に自生する常緑樹です。和名は葉がマテガイに似たシイノキであるという意味だそうですが、植物分類上では、マテバシイはマテバシイ属に属し、シイノキが属するシイ属とは同じブナ科でも別属に分類されるため、葉や幹などの外見は似ているものの、系統上はシイノキの近縁の別属です。そして、日本に自生するマテバシイ属の植物は、本種とシリブカガシの2種のみだそうです。

葉は互生、楕円形で全縁。厚く平滑で、光沢があります。堅果(ドングリ)は直径2〜3センチ。アクが少なく食べることもできますが、あまり美味しくはないそうです。

しばらく待てば(マテバ)、シイの実のように美味しくなるという意味でマテバシイと名付けられたという説があるそうです。語源としては他に、葉がマテガイのように長くて大きいためという説もあるそうです。